

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	秋川ふれあいランド
	所在地	あきる野市小川1343-101
	所管課	環境経済部観光商工課観光商工係
指定管理者	名 称	あきる野市観光協会（秋川支部）
	所在地	あきる野市引田375番地
	業務内容	①施設の利用等に関すること ・施設利用の受付業務 ・器具類の貸出し業務 ②環境衛生協力費等の徴収に関すること ・施設利用者が、施設内に自動車等を乗り入れる際の環境衛生協力費の徴収業務 ・器具類等の貸出し料徴収業務 ③施設の維持管理に関すること ・施設の清掃業務 ・施設の軽微な修繕に関する業務 ④施設の利用促進を図るための企画実施に関すること ・各種イベントの支援業務 ・施設の見学に関する業務 ・広告・宣伝業務 ・施設利用者に対する意識調査の実施業務
	ホームページ URL	https://www.akirunokanko.com/?p=3975
	指 定 期 間	平成26年4月1日 ～ 平成29年3月31日

2 施設の利用状況等について

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
開館等日数（日）	—	307	307	307	308
利用者（来客者）数（人）	約 14,000	約 16,000	約 14,300	約 14,600	約 15,000
前年度比（人）	△2,300	2,000	△1,700	300	400
前年度比（%）	85.9	114.3	89.4	102.1	102.7
利用料金合計（千円）	8,094	8,978	8,077	8,191	8,942
前年度比（千円）	△812	884	△901	114	751
前年度比（%）	90.9	110.9	90.0	101.4	109.2

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
収 入	指定管理料	0	0	0	0	0
	利用料金収入 (売上)	8,094	8,978	8,077	8,191	8,942
	自主事業収入	0	0	0	0	0
	その他の収入	2,785	3,055	2,617	2,505	2,836
	計	10,879	12,033	10,694	10,696	11,778
支 出	人件費	4,160	4,271	3,679	3,925	4,223
	維持管理経費	705	955	627	590	1,133
	自主事業 関係経費	0	0	0	0	0
	その他の支出	3,279	3,990	3,624	3,365	3,409
	計	8,144	9,215	7,930	7,880	8,765
収支 (収入－支出)		2,735	2,818	2,764	2,816	3,012

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート (実施時期や具体的な方法など)
利用者に対し、バーベキュー用具の貸出し時及び返却時に口頭にて利用状況を確認しているが、川や駐車場が近く、便利で利用しやすいバーベキュー場であるとの声がある。また、電話等の予約時には、新規利用者かリピーター利用者の確認と要望などを聞いている。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
水難事故防止のために応急救護講習を開催し、万が一の際の対応についての確認を行い、職員同士で情報共有を図った。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など (取組の内容、効果など)
課外授業や地域事業等の受入れを実施し、観光協会会員店 (るの亭等) との連携による食材の手配を行った。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
製氷機、冷凍庫の限定稼働など業務に支障のない範囲で節電、節水に努めている。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
平成 27 年度においては、上半期は台風の被害も少なく入客数が伸びたが、下半期はその流れを継続することができなかった。今後は、事故防止及び園内整備を行って利用者に満足していただけるようスタッフ一同、サービスの向上に努める。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
利用者及び近隣住民にも配慮し、トラブル防止や園内の清掃等、サービスの向上に取り組んでいる。	
経費削減の取組	
節電及び節水に努め、経費削減に取り組んでいる。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
平成27年度においては、上半期は台風の被害も少なく入客数が伸びたが、下半期はその流れを継続することができなかった。民間会社や学生のサークル活動などのリピーターが多く、今後も川遊びや魚釣りを楽しみながらのバーベキューをするなど利用者のニーズを掴み、当バーベキュー場の特色を生かした運営を行う必要がある。また、団体客数が増加しているため、利用者に対して積極的なサービスの提供を継続的に行うことでリピーターとしての顧客の確保に努める必要がある。	
総合評価	A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。